

宗祇法師肖像

正月一日獨吟連歌

月乃秋風のまじりあり多ね

毫のほ母首あまのゆゑに

おの紫流道よりまゝしりてや

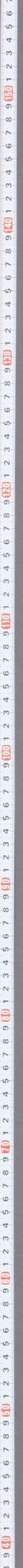
心忘れしと人みちを

右後老人 誦吟也

野村大空書



此書法橋昌久敬画 臨書



宗祇法師肖像

正月一日 獨吟連歌

月乃秋のしるしありあま紅

巻のほ母首ありて 連歌を

まの茶法道よりまゝしりてを

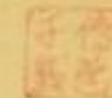
心忘れしと人ふもさる

右後上人 詠也

野村文書



宗祇法師肖像
野村文書



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

子學法橋日又敬画并臨書





宗紙片所傳 三條西實隆卷 (終)



伊地知文庫
文庫20
452



宗紙志新傳

三條西實隆書

(結)

5 6 7 8 9 150 1 2 3 4 5 160 1 2 3 4 5 6

宗祇此所傳

三條西實隆

(註)



伊地知文庫
文庫20
452

